

若林克法・理工学部教授講演会
「グラフェンの電子物性における特異なナノスケールエッジ効果」
5月13日 神戸三田キャンパスで

関西学院大学は、若林克法・理工学部先進エネルギーナノ工学科教授が第13回(平成28年度)日本学術振興会賞を受賞したことを記念して、以下のとおり講演会を開きます。

※一般参加可、無料、申し込み不要

【講演題目】

グラフェンの電子物性における特異なナノスケールエッジ効果

【日時】

2017年5月13日(土)14:00~15:30

【場所】

関西学院大学 神戸三田キャンパス 6号館201教室

【問い合わせ】

関西学院大学理工学部(079・565・8300)

<http://www.kg-nanotech.jp/>

産業研究所がEU研究セミナー

「EUと日本の経済関係のトレンド予測」

日本貿易振興機構(JETRO)、日本貿易学会と合同で

関西学院大学産業研究所では、日本貿易振興機構(JETRO)、日本貿易学会と合同EU研究セミナー「EUと日本の経済関係のトレンド予測」を下記のとおり開催いたします。

※一般参加可、無料、申し込み不要

【日時】

2017年5月20日(土)12:30~16:50(12:00~受付開始)

【場所】

関西学院大学大阪梅田キャンパス 1004教室
(大阪市北区茶屋町19-19 アブローズタワー10階)

【プログラム】

・12:30~開会挨拶:藤澤 武史氏

(関西学院大学商学部教授/産業研究所長)

・12:40~「EUのメガFTA政策-BREXIT及びトランプ貿易政策の影響、日欧EPAの行方」

鈴井清巳氏(京都産業大学外国語学部教授)

・14:00~「日本の対EU直接投資トレンド」

藤澤 武史氏(関西学院大学商学部教授/産業研究所長)

・15:20~「対日投資の現場から見たEUの対日直接投資のトレンド」

山本 隆夫氏(JETRO対日投資部外資系企業支援課参事)

・16:40~閉会挨拶

【問い合わせ先】

関西学院大学産業研究所(0798・54・6127)

主催:関西学院大学産業研究所

協力:独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)・日本貿易学会

財団から助成を受けて長期のボランティア
関西学院同窓団体CWC



国際協力の研究・事業に関心がある学生や、海外ボランティアや国際社会貢献活動を経験した同窓生からなる関西学院同窓会の公認団体CWC(Club of World Citizens)は、昨年4月の熊本地震を受けて「自分たちにはできることはないか」と現地でボランティア活動をする「CWC熊本」を震災直後に立ち上げました。当時の3、4年生を中心とした約30人のメンバーは、昨年5月に初めて現地を訪問。農家の女性との出会いをきっかけに、5月から11月にかけて、農業支援活動を中心に四度の現地ボランティア活動をしてきました。9月と11月の活動では、現地の人の心のケアを目的とした足湯を始め、10月の活動では収穫感謝祭を催しました。

同団体がこのように長期にわたって活動を続けられている理由のひとつに、福祉財団からの助成金があります。活動内容や実績が評価され、これまでに複数の福祉財団から助成金を得てきました。また新たに、6月から行う予定の現地でのボランティア活動が、公益財団法人キリン福祉財団の「キリン・熊本地震復興応援事業」に選ばれ、4月20日に助成金30万円が贈呈されました。今回の公募では、応募した33団体から13団体が選ばれました。



(写真)キリン福祉財団の鎌田副事務局長から、CWC熊本代表の鳥居さんに助成金が贈呈された。

キリン福祉財団の鎌田副事務局長は「震災から一年が経ち、支援の方法も変わっていくと思います。みなさまの活動に期待しています」とエールを送りました。CWC熊本の代表を務める鳥居舞羽さん(人間福祉学部2年生)は、「メンバーの金銭的な負担を減らすことで、長期間、活動を継続できていて、感謝の気持ちでいっぱいです。これまでは農業支援を中心にしてきましたが、子どもの支援など、新しいことにも目を向けていきたい」と話しました。

